

4. 態度・意欲考課

(1) 態度・意欲（情意）考課

職場における考課期間内に見られた態度・意識・意欲を能力や成果に関係なく考課する。考課の対象となる態度・意識・意欲内容は考課者の個人的価値観にもとづくものでなく、会社の価値観にもとづいて社員に要求するものを選定し、被考課者に何が考課されるのかを具体的に明確に示す。

(2) 考課の対象

態度：服務規律、協力、遂行態度、挨拶、身だしなみ、言葉遣い、報告、連絡、勤怠、顧客対応、電話対応、挨拶、意見発言、整理整頓、責任転嫁など

意識：コスト意識、時間意識、チャレンジ意識、改善意識、倫理観、社会性など

意欲：改善提案、自己啓発、仕事の拡大、仕事の充実など